

省力化とは？

或る土曜、日曜と次週の土曜、日曜にトラクターのエンジンがうなり、次週の土曜、日曜には軽い空冷エンジンの音がして数拾haの田植えが終った。その後は田廻りをする人影も極めてまばらな農村である。

経済の驚異的成長は、その背後にある農村労働力の吸収を基盤としている。そのため、純農村の姿はあっても農家所得に占める農業所得の割合は80%余に過ぎないといわれ、むしろ農業は副業的な立場におかれているともいわれている。田植え、除草など重労働が織り綴った歳事記も、その姿を見ることが稀な事象になった。農業技術の進歩が、農村風景を急激に変貌させた。

しかし、最近においては国内食糧の自給度向上が真剣に論議され、それに人口増加の影響も不可欠の問題として加えられている。経済成長を云々する人でもその基盤にある農村労働力の供給は計算ずみであろう。その労働力は、農業技術の進歩に負うことを忘れないで貰いたい。しかし、問題は直接生産の場において省力化が生産力に影響しないかである。省力化技術は、その基盤に重点とする技術はより細心の注意をもって進められるべきであることを必要としている。省力化は、省略化でもなく、無関心でもない。放任された耕地の復元には数年を必要とするといわれるが、意欲の衰退の復活には時代的な長さが必要であろう。

農業が副業的な位置におかれたとしても、農業者にはより高い生産を迫る責任がある。有効除草剤の発効も、必要技術のうえに期待されるものであり、決して単なる省略化技術ではない

目 次

(第8巻第2号)

畑作物の耕種法	2
一主として雑草防除と関連して—	
〔北海道地方〕	2
＜北海道農業試験場 渡辺 泰＞	
〔東北地方〕	7
＜東北農業試験場 工藤 純＞	
〔関東・東山・東海地方〕	11
＜農事試験場畑作物部 野口勝可＞	
〔九州地方〕	17
＜九州農業試験場 岩田岩保＞	
昭和48年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験成績概要	20
＜果樹試験場盛岡支場 久保田貞三＞	
第1表 昭和48年度リンゴ関係 除草剤審査判定表	21
第2表 昭和48年度リンゴ関係 生育調節剤審査判定表	22
I 除草剤	23
II 生育調節剤	26
新登録除草剤一覧	28
＜農林省農蚕園芸局植物防疫課＞	
新登録生育調節剤一覧	30
＜農林省農蚕園芸局植物防疫課＞	
植調協会だより	31

という認識を、普及の上からも強めたいものである。

(日本植物調節剤研究協会北陸支部長 木根潤 旨光)